

令和8年度 諫早市立真城小学校 グランドデザイン

一人ひとりが主体的に学び、共に支え・磨き合いながら、夢を実現できる子どもの育成



【頂点】学校教育目標
一人ひとりが主体的に学び、
共に支え・磨き合いながら、
夢を実現できる子どもの育成

予測困難な未来に向けて、自らの可能性を發揮し「生きる力」を育むことを最上位の目標とします。

【基本理念】教育の根幹



自立

自らの可能性を發揮し、
主体的に社会の形成に
向き合う力を指します。

共生

他者を大切にし、
共に高め合う喜びを味わう
心の豊かさを指します。



【中核】三位一体の理想像



目指す学校像（笑顔・瞳・汗）
笑顔あふれる学校（思いやり）
輝く瞳あふれる学校（学ぶ喜び）
光る汗あふれる学校（体力向上）
を目指します。



目指す子ども像

（思いやり・工夫・たくましさ）
自他を尊重しよく考え工夫し
夢に向かってたくましく
やり抜く子どもを育成します。



目指す教師像

（共に喜ぶ・学ぶ・働く）
子どもに寄り添い、専門性を高め、
チームとして信頼・範を示す
教職員集団を目指します。



【重点努力事項】教育を支える三本の柱

「学力・学習習慣・ 意欲」（知）

主体的な学びの場、ICT
（タブレット）の活用、
読解力向上（語彙力・文章
読解）に重点を置きます。

「教育的愛情と 人とのつながり」（徳）

凡事徹底、人権意識の涵養、
自己肯定感を高める「認め合
合い、民主的な学級」を
目指します。

「基礎体力・安全」（体）

運動量の確保、食の自己管理
能力（食育）、自ら安全を
意識する態度の育成を
図ります。



【生活の指針】生活合言葉「あすこそは」

凡事徹底「あすこそは」

あ「あいさつ」
す「スリッパ・シューズ」
こ「ことばづかい」
そ「そうじ」
は「はじまりのじかん」を徹底する



【基盤】チーム真城小と真城スピリッツ

チーム真城小（協働と協創）

教職員が一丸となり、家庭・地域を
「教育上のパートナー」として連携
を強化します。



真城スピリッツ

「学校は子どもたちのためにある」という原点
を忘れず、子どもの「でこぼこ」を受け止める
温かい居場所を目指します。

